



YMNだより

令和6年9月30日 第93号
発行 やまがた メイカーズ ネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
那須電機株式会社内 YMN 事務局

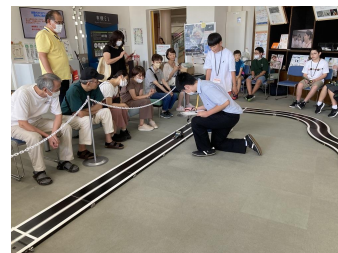
第4回ライトレース山形大会を開催

去る令和6年9月1日(日)13:00より山形県産業科学館2階フリースペースにおいて、第4回ライトレース山形大会(主催:やまがたメイカーズネットワーク、共催山形県産業科学館、後援:山形市教育委員会)を開催しました。

このイベントは、ライトレースロボット製作講習会とプログラミング講習会並びに第4回ライトレース山形大会(主催:やまがたメイカーズネットワーク、共催:山形県産業科学館、後援:山形市教育委員会)の一環で実施されたものです。

ライトレースロボット製作講習会とプログラミング講習会(7/21(日)、8/4(日)、9/1(日)実施)で製作されたロボットを使用して、床に引かれた周回コースを自走させて、走行時間を競う大会です。12名の参加者がいました。大会は、応援を受け、大きな拍手や驚きの声などがわき上がり、大いに盛り上がりました。

参加者・保護者の皆さん、山形県産業科学館、山形市教育委員会など関係者の皆さん、ありがとうございました。



科学の祭典in山形でYMNブースを出典

去る令和6年7月27日(土)10:00~16:00に2024青少年のための科学の祭典in山形が霞城セントラル、やまぎん県民ホールで開催されました。YMNブースは山形県産業科学館4階発明工房に設置されて、多くの参加者がいました。

展示の内容は、次の通りです。

タイトル: 未来の向けて~3Dプリンターや海ゴミで回収ロボットに触れよう

ブース内容: ①3Dプリンターの実演と作品展示

②自作ゲーム(もぐらたたきゲーム)の体験

③海ゴミ問題を身近に感じてもらうためのロボットなどの展示

また、参加された子どもたちには、3Dプリンターで制作した山形県章の模型を差し上げました。

たくさんの参加者の皆さんには、もぐらたたきゲームも楽しみながら、3Dプリンターや海ゴミ問題に関心をもっていただきました。参加者の皆さん、大会実行委員の皆さん並びに関係者の皆さんに感謝申し上げます。



山形工高プロジェクト「県立博物館のレプリカ制作」

去る令和6年8月17日(土)14:30より山形工業高校情報技術科の生徒2名が山形県立博物館を訪問して、打ち合わせを行いました。その結果、3Dプリンターを使用して右の肉食獣ピューマ頭骨のレプリカを制作することになりました。YMNでも3Dプリンター活用の一例として、ぜひ、支援・協力をしてまいりたいと存じます。

これまで、次のような取り組みを行ってきました。

・山形工業高校・県立博物館・YMN打合せ

6月14日(金)13:30~ レプリカ制作、博物館の展示品など

8月17日(土)14:30~ レプリカ制作品の決定

・山形工業高校でのYMN出前授業

5月9日(木)12:40~ 3Dプリンター・3Dスキャナーと使い方について

9月17日(火)12:40~ デュアルヘッドプリンターと使い方について

このレプリカの制作は、3Dスキャナーを使用して、動物の頭骨のデータを作成し、3Dプリンターによって、レプリカを作成します。デュアルヘッドプリンターは、水に溶けるサポート材PVAを使用することができます。この機会にこの評価もしていただきたいと考えています。完成するのを楽しみにしています。山形工業高校の皆さん、博物館の皆さん、ありがとうございます。よろしくお願ひします。

